

# 25th Anniversary

## 「テーブルウェア・フェスティバル 2017」

### ～暮らしを彩る器展～

25回という記念開催を迎えた「テーブルウェアフェスティバル 2017」は、すっかり冬を代表するイベントの一つになったようです。今開催の特集はデザインやアートが暮らしに溶け込む北欧。日常美・機能美を取り入れた人気デザイナーによるテーブルウェアやぬくもりのあるヴィンテージ食器の数々とファブリックや家具、照明器具などをキッチンウェアとともに紹介していました。もちろん国内の食器も負けていません、至高の饗宴と題し伊万里鍋島焼と輪島塗の伝統の技とモダンが融合した産地のコラボ。そして各国の陶磁器・ガラス&クリスタルブランドの職人たちが仕上げたハンドメイドの器の数々。もちろん第25回テーブルウェア大賞、受賞作品の展示と有名人・著名人による「彩りの暮らし」をデザインしたテーブルセッティングによる食空間提案など、目をみはる展示開催でした。







恒例になった丸美屋食品のブースは、抽選に参加する来場者で大混雑。



おなじみハリオのブースとハリオ特製のガラス楽器



ハウスの香辛料 (左) とテーブルマークのブース (右)





華麗なハンドメイドのガラス食器の展示ブース。彩りとセッティングの妙を堪能



テーブルセッティングの常連、黒柳徹子作品、今回はビーズ刺繍デザイナーの田川啓二とのコラボ作品



ピアニスト花房晴美作品「ピアニストの食卓」



原田知世のテーブルセッティングは人気を集めていました

